



インクルーシブフェスティバル in 氷見



4月27日(土)、ふれあいスポーツセンターにて、年齢や障害の有無を問わずスポーツを通して交流する「インクルーシブフェスティバル in 氷見」が開催されました。富山県サッカー協会が主催し、小学生から90代までの約200名が「ウォーキングフットボール」を楽しみました。



▼CONTENTS▼

- ◆誰もが住みよい地域を目指して エリア担当制紹介
- ◆令和6年度 エリア担当職員紹介 …2～3ページ
- ◆みんなの集いの場「ひみのわ」に来てみませんか?
- ◆令和6年度予算 ◆各種お知らせ …4ページ

誰もが住みよい地域を目指して

・ エリア担当制紹介 ・

地区社会福祉協議会とのコラボ

市内には、21の地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」）があります。地区社協は、自治会や民生委員、各種団体等からなる地域密着型の組織で、地域福祉の向上のためにボランティアで運営・活動を行っています。エリア担当職員は、各地区社協と密にコミュニケーションを取りながら、情報共有をしたり地域の課題に対してできることを一緒に考えたりしています。

エリア担当職員って何してるの？

●地域のみなさんのお話を聞きます

エリア担当職員は、地域の会合や集いの場に訪問し、困り事を抱えた人がいないかを聞いたり、地域内の地域福祉の活動に生かすことのできる「人」「場所」「物」などを把握したりします。



上庄地区のあんしん支援会議で話をうかがう職員

●ほかにも…

地域の防災意識の向上を目指した「福祉・防災マップ」の作成・更新や、もしもの時のお守りとして、自身の医療情報や緊急連絡先等を情報シートに記入し、ボタンに入れておく「いのちのボタン」の設置・普及も地区社協と協力し進めています。



いのちのボタン

●地区社協組織のイメージ



●地域でできることを提案

地域の課題や新たな困り事をお聞きし、解決のための地域のよさを生かした新しい取り組みを地域のみなさんと一緒に考えたり、提案したりします。例えば、誰もが気軽に来ることのできる「なんでも相談窓口」の開設や市街への交通手段のない方に向けた『外出支援サービス』など、地域の実情に応じた取り組みを新たに立ち上げるお手伝いをしています。

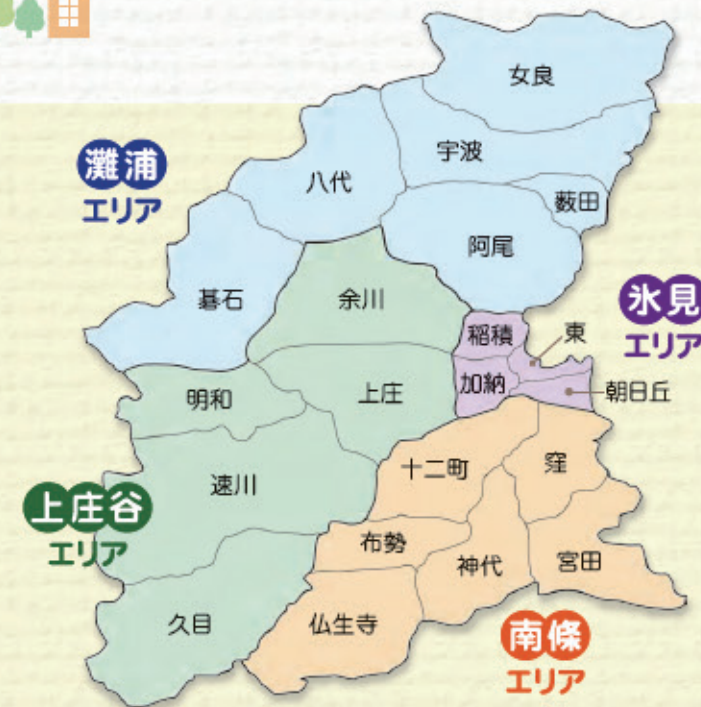


比美乃江談話室（東地区）



外出支援バス（宇波地区）

氷見市社会福祉協議会（以下、「市社協」）では、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」の実現を目指して地域の取り組みをサポートしています。地域のよさを生かし、住みよい地域をつくっていくためのパートナーとなるべく、市内4つのエリアそれぞれにエリア担当職員を配置し、チームで支援しています。



令和6年度 ◎…エリアリーダー ○…エリア窓口

エリア担当職員紹介

氷見 エリア



後列左から 谷畑 丸山 七瀬
前列左から ◎飯田 ○開上

南条 エリア



後列左から 中川 竹田 竹腰
前列左から ◎山尾 ○澤田

上庄谷 エリア



後列左から 森脇 菅田 吉田 領毛
前列左から ◎澤田 ○桐

灘浦 エリア



後列左から 山崎 中村 西田
前列左から ◎和泉 ○背戸

エリア担当制のいいところ

エリア担当職員は、市社協の子ども・障害者・高齢者・地域などを支援する専門職で構成されています。

それぞれの知識や経験、市社協以外の組織とのつながりを生かしなが職員が連携し支援しています。

また、ケアマネジャーやヘルパー、障害分野の相談員など、個別支援を担当する職員が地域の中で困り事を抱えた方の相談を受け止めます。受けた課題に対して専門性を生かして「個人」を「地域」や「専門職」がともに支えられる仕組みをつくっています。



エリア担当職員が皆さんの地区にうかがいます。些細なことでもいいので気軽にお声がけください！

全エリア担当
地域共生社会推進室 山田

みんなの集いの場「ひみのわ」に来てみませんか？

お住まいの地域を問わず参加・交流できる

みんなの集いの場「ひみのわ」を毎月開催します。

身体を動かしたい、交流したい人は誰でも、お気軽にお立ち寄りください。



「ひみのわ」とは？

地区のサロンや体操に行ったことがない、地区で行われていない、もっといろんな人と交流したいなどの声にお応えし、令和4年10月から始まった地域を問わず誰でも参加できるみんなの集いの場です。毎月**13(ひみ)の日**に開催します。

開催日 6月13日(木)・7月12日(金)・8月19日(月)

9月13日(金)・10月15日(火)

※土日等に重なる場合は前後の平日

時間 10:15～11:45

場所 ハッピータウン氷見ショッピングセンター 長澤薬局前

内容 eスポーツ、きときと100歳体操(15分Ver.)他



どなたでも参加OK

申し込み不要

氷見市きときと健康ポイント対象

参加費
無料



令和5年度は、
市内外
約80名が参加

みんなで一緒に楽しく体操！



Information

氷見市ボランティア総合センター TEL:74-1800

氷見市地域包括支援センター TEL:74-8067

令和6年度予算が決定しました

令和6年度氷見市社会福祉協議会の予算は3億3,576万2千円です。

《収入》 (単位:千円)			
科目	予算額	割合	付記
会費収入	4,220	1.3%	各世帯からの会費(一般会費)、賛助会費
寄付金収入	500	0.1%	福祉基金、善意銀行寄付金、ボランティア寄付金等
経常経費補助金収入	25,727	7.7%	市補助金、県社協助成金、共同募金分配金等
受託金収入	172,297	51.3%	市受託金、県社協受託金等
事業収入	3,865	1.2%	参加費、利用料等
負担金収入	626	0.2%	保険料負担金等
介護保険事業収入	87,042	25.9%	介護報酬、サービス利用料等
保育事業収入	6,958	2.1%	保育給付金、サービス利用料等
障害福祉サービス等事業収入	32,085	9.5%	障害福祉サービス利用料、給付費
その他の収入	2,442	0.7%	利息、雑収入等
収入合計	335,762	100.0%	

《支出》 (単位:千円)			
科目	予算額	割合	付記
人件費支出	235,784	70.9%	職員給与、役員報酬等
事業費支出	34,062	10.3%	福祉サービスの提供、地域福祉活動の支援、施設・法人の運営費用
事務費支出	53,362	16.1%	
助成金支出	8,608	2.6%	地区社協への助成金等
負担金支出	67	0.0%	他団体への負担金
積立資産支出	456	0.1%	退職金積立
支出合計	332,339	100.0%	

◎各種事業を行い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

皆様のご協力、ご参加をよろしくお願いします。



ご寄付をありがとうございます

令和6年4月1日～30日受入分(敬称略・受付順)

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【福祉基金】 **【善意銀行】** **【一般寄付】**
 匿名 12,000円 アソカ幼稚園PTA 澤 永貢子 100,000円
【ボランティア寄付】 10,000円 **【その他寄付】**
 匿名 11,150円 未使用切手 3,244円分

地域福祉の推進に活用させていただきます

【能登半島地震緊急支援募金】

匿名 20,000円 竹内 武 30,000円
 大谷婦人会上庄支部 中越バルブ労働組合
 60,638円 137,000円
 澤 永貢子 100,000円 林 桃子 110,615円

被災者支援に活用させていただきます

